2026 年 11 月 4 日

プレスリリース

オンセミ、2026 年度第 3 四半期決算を発表

利益の伸びが前年同期比で売上高成長率を 4 倍上回る

オンセミ（本社: 米国アリゾナ州スコッツデール、Nasdaq：ON）は、2026 年度第 3 四半期の決算を発表しました。

主なハイライト:

- 売上高は前年同期比 11%増の 17 億 2200 万ドル
- GAAP ベースの売上総利益率は 41.4%、非 GAAP ベースは 41.2%
- GAAP ベースの営業利益率は 22.0%、非 GAAP ベースは 23.2%
- GAAP ベースの希薄化後 1 株当たり利益は 0.79 ドル、非 GAAP ベースは 0.90 ドル
- 営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比 23%増加し、5 億 1,600 万ドル
- フリー・キャッシュ・フローは 4 億 8,900 万ドルで前年同期比 31%増、売上高の 28%に相当

オンセミの社長兼 CEO であるハッサーン・エルコーリー（Hassane El-Khoury）は、次のように述べています。「顧客による当社の差別化製品の採用と量産立ち上げが進む中、電力要件の増大が当社の AI データセンターおよび産業用エンドマーケットにおける需要拡大を後押ししています。当社の第 3 四半期の売上高、売上総利益率、1 株当たり利益はいずれもガイダンスレンジの中央値を上回り、AI データセンター向け売上高は前四半期比で 39%増、前年同期比で 175%増となりました」

オンセミでエグゼクティブ・バイスプレジデント兼 CFO を務めるサド・トレント（Thad Trent）は、次のように述べています。「売上総利益率は 5 四半期連続で拡大し、前四半期比で 190 ベーシスポイント増加しました。今回の業績は、売上高が前年同期比 11%増となったのに対し、1 株当たり利益が前年同期比で 40%以上成長するなど、当社のモデルが持つ営業レバレッジの強さを引き続き実証しています。当社が現在進めている「ファブライト」戦略を着実に実行し、新たな差別化製品の量産拡大を図ることで、さらなる利益率および利益の拡大を推進し、オンセミの持続的で収益性の高い成長に向けた体制を整えています」

ビジネスハイライト:

- **フェリック（Ferric）の買収に関する合意**を発表。これにより、オンセミは次世代 AI プロセッサー向け電力供給におけるリーダーとしての地位を確立するとともに、2030 年 AI データセンター売上目標を 5 億ドル引き上げて、30 億ドル超に増額
- 計画中の**シナプティクス（Synaptics）の買収**条件の変更を発表。当初合意していた株式での 70 億ドルから、約 57 億ドルの現金による買収とすることで、本取引は非 GAAP ベースの EPS に対して即座に増益効果をもたらす見込み
- **SUBARU** との間で戦略的技術協業に合意し、異種技術を統合した画期的なパワーアーキテクチャである、新たに導入された「**エンベデッドパワープラットフォーム（EPP）**」への早期アクセス権を提供
- **Sungrow** がオンセミの最新の EliteSiC シリコンカーバイド（SiC）ハイブリッドパワーモジュール技術を採用したことで、エネルギー事業者は AI、再生可能エネルギー、電化の進展に伴い増加する電力需要への対応が可能になる

Selected financial results for the quarter are shown below with comparable periods (unaudited):

	GAAP			Non-GAAP		
(Revenue and Net Income in millions)	Q3 2026	Q2 2026	Q3 2025	Q3 2026	Q2 2026	Q3 2025
Revenue	$1,722.3	$1,603.5	$1,550.9	$1,722.3	$1,603.5	$1,550.9
Gross Margin	41.4 %	38.4 %	37.9 %	41.2 %	39.3 %	38.0 %
Operating Margin	22.0 %	16.1 %	17.0 %	23.2 %	20.8 %	19.2 %
Net Income attributable to ON Semiconductor Corporation	$313.9	$226.8	$255.0	$354.0	$293.8	$256.3
Diluted Earnings Per Share	$0.79	$0.56	$0.63	$0.90	$0.74	$0.63

Revenue Summary

(in millions)

(Unaudited)

	Quarters Ended				
Business Segment	**Q3 2026**	**Q2 2026**	**Q3 2025**	*Sequential Change*	*Year-over-Year Change*
PSG	$ 889.9	$ 829.0	$ 737.6	7 %	21 %
AMG	597.3	545.7	583.3	9 %	2 %
ISG	235.1	228.8	230.0	3 %	2 %
Total	$ 1,722.3	$ 1,603.5	$ 1,550.9	7 %	11 %

FOURTH QUARTER 2026 OUTLOOK

The following table outlines onsemi's projected fourth quarter of 2026 GAAP and non-GAAP outlook.

	Total onsemi GAAP	Special Items **	Total onsemi Non-GAAP***
Revenue	$1.715 to $1.815 million	-	$1.715 to $1.815 million
Gross Margin	41.4% to 43.4%	0.1%	41.5% to 43.5%
Operating Expenses	$331 to $346 million	$29 million	$303 to $318 million
Other Income and Expense (including interest), net	($27 million)	-	($27 million)
Diluted Earnings Per Share	$0.88 to $1.00	$0.07	$0.95 to $1.07
Diluted Shares Outstanding *	397 million	5 million	392 million

* 希薄化後発行済株式数は、譲渡制限付株式ユニット（RSU）の権利確定、転換社債による追加的な希薄化株式、ならびに株式または転換社債の買戻し・発行、自己株式の売却などの影響により変動する場合があります。2027 年満期 0%転換社債（「0%債」）については 1 株当たり 52.97ドル、2029 年満期 0.50%転換社債（「0.50%債」）については 103.87ドル、2031 年満期 0%転換社債（「2031 年 0%債」）については 161.30ドルを四半期平均株価が上回る期間において、Non-GAAP ベースの希薄化後株式数および 1 株当たり当期純利益には、それぞれの転換社債発行と同時に実施されたヘッジ取引による逆希薄化効果が反映されます。また、四半期平均株価が 0%債で 52.97ドルから 74.34ドル、0.50%債で 103.87ドルから 156.78ドル、2031 年 0%債で 161.30ドルから 211.54ドルの範囲にある場合、当該ヘッジ取引は各転換社債による潜在的な希薄化効果を相殺します。さらに、四半期平均株価が 0%債で 74.34ドル、0.50%債で 156.78ドル、2031 年 0%債で 211.54ドルを上回る場合には、これらの転換社債と同時に発行されたワラントによる希薄化効果が希薄化後発行済株式数に反映されます。GAAP および Non-GAAP ベースの希薄化後株式数は、前四半期の平均株価または前四半期末日時点の株価のいずれか高い方を基準として算出しています。

** 特別項目には、買収に伴う無形資産の償却、棚卸資産評価増額分の費用化、事業再編に関連する売上原価、臨時的な施設関連費用、仕掛研究開発費、事業再編費用、資産減損その他損益（純額）、のれん減損損失、負債の期限前返済に伴う損益、年金制度およびその他退職給付制度に係る数理計算上の損益、その他必要に応じた特別項目が含まれる場合があります。これらの特別項目は当社の管理可能な範囲を超えて発生するものであり、期間ごとに大きく変動する可能性があります。そのため、当社はこれら特別項目の個別影響額や重要性を合理的に見積もって開示することができず、同様に Non-GAAP 指標と GAAP 指標との調整表を提供することができません。開示不能な調整情報には、将来予想に関する GAAP ベースの損益計算書、貸借対照表およびキャッシュ・フロー計算書が含まれます。このため、当社は Non-GAAP ベースの営業費用見通しを算出するにあたり、特別項目の総額について予想レンジを使用しています。

*** 当社は、これらの Non-GAAP 財務指標が投資家に対して重要な補足情報を提供すると考えています。当社はこれらの指標を GAAP 指

標と併せて社内の経営管理および期間比較分析に活用しています。ただし、当社業績の評価にあたっては、Non-GAAP 財務指標のみを単独で用いるべきではありません。当社は、Non-GAAP 財務指標が GAAP ベースの業績および当社が開示する対応する調整表と併せて利用されることで、事業に影響を与える要因やトレンドをより包括的に理解するための追加的な視点を提供すると考えています。なお、Non-GAAP 財務指標は標準化された指標ではないため、同様の名称を用いている場合であっても、他社の Non-GAAP 財務指標と直接比較できない可能性があります。

テレカンファレンス
onsemi は、2026 年 11 月 2 日午後 5 時（米国東部時間）に、今回の発表および 2026 年度第 3 四半期業績について説明する金融・投資コミュニティ向けのカンファレンスコールを開催しました。このカンファレンスコールの音声ウェブキャストのオンデマンド再放送を、ライブ放送終了から約 30 日間、当社ウェブサイトの投資家情報ページ（https://investor.onsemi.com/）で提供しています。

###

オンセミ（onsemi）について
オンセミ（Nasdaq: ON）は、自動車、産業機器、AI データセンターといったエンドマーケットにおいて、電動化、エネルギー効率、安全性、オートメーションを実現するインテリジェントなパワーおよびセンシング技術を提供しています。オンセミは、競争力のある革新的な製品ポートフォリオを通じて、お客様が直面する複雑な課題の解決を支援し、より高い効率性と性能の向上、さらにシステムコストの低減を実現します。これにより、より安全でクリーン、そしてエネルギー効率の高い社会の実現に貢献しています。当社は S&P 500®インデックスに含まれています。オンセミの詳細については、www.onsemi.jp をご覧ください。

オンセミおよびオンセミのロゴは、Semiconductor Components Industries, LLC.の登録商標です。本ドキュメントに掲載されているその他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】
アリソン・アンド・パートナーズ株式会社　大塚/米田
Email: onsemi_Japan_pr@allisonworldwide.com